

手術部 研修登録医プログラム 1

プログラム名：手術部運営の管理

目 標：

- 1) 手術部の建築、設備、装置、感染制御など基本的な環境を学ぶ。
- 2) 手術に必要な洗浄、消毒、滅菌の知識と技術を習得し、活用できるようになる。
- 3) 術前手洗い、ガウンテクニック、手袋装着の意義と方法を学び、確実に実行できる。
- 4) 手術で用いられる機械、器材の医用工学を学ぶ。
- 5) 手術に関わる感染とその対策を学ぶ。
- 6) 手術が安全、円滑、適切に実施される方法を学ぶ。
- 7) 手術予定組みの実際を知る。

期 間：3ヶ月（12日間）・任意に設定できる、開始時期は6月以降

指 導 医：長嶋 健（准教授、手術部）、石橋 克彦（助教、手術部）、三島 敬（助教、手術部）

募集定員：同一時期に1名

研修内容：

- 1) 講義と施設見学により手術部環境を把握する。
- 2) 手術器材の洗浄、消毒、滅菌、廃棄の実際を見学する。
- 3) 術前手洗い、ガウンテクニック、手袋装着の技術を習得する。
- 4) 手術器材の使用目的、使用方法を手術見学により学ぶ。器材の使用目的、点検、修理について講義を受け、見学する。
- 5) 感染対策の講義を受ける。
- 6) 手術の安全で効率的な運営の方法の講義を受け、手術予定組みの実際を見学する。
- 7) 毎回研修中、研修後に指導医と質疑応答をする。

スケジュール：

第1日：オリエンテーション、スタッフ紹介、施設見学、登録医の要望など

第2日：洗浄、消毒、滅菌の講義、見学

第3日：手洗い実習、ガウンテクニック、手袋装着実習

第4日：手術部平面計画の講義、本施設の見学

第5日：術前の手術機器の点検、修理の見学と質疑応答、手術見学

第6日：手術機器の適切な使用法と効果について手術見学

第7日：対象別消毒法の講義と見学

- 1) 器材
- 2) 環境
- 3) 人体

第8日：滅菌法各論の講義と見学

第9日：感染症症例の対応、講義と手術見学

第10日：ディスク製品の取り扱いと廃棄物処理の講義と見学

第11日：手術部運営の講義、手術予定組みの見学

第12日：試験、修了認定

評 価：

- 1) 実技については、実際に行ってもらい、要点を理解しそれに伴う技術が習得できているか判定する。
- 2) 講義については口頭試問による。